

# 高齢者の自立を促進

## 会話型ロボット新発売

リモコンなどの家電製品の製造・販売を手掛ける群馬電機（群馬県みどり市）は、高齢者の自立を支援する双方向会話ロボット「ファミリールームコミュニケーションシリーズ」を新発売した。



群馬電機 上野文雄会長

最大の特徴は、ぬいぐるみに音声装置を内蔵し、メッセージ録音・再生機能を搭載していること。録音されたメッセージを定時に再生することで、高齢者が



音声装置を内蔵

が忘れがちな服薬や戸締り、火気管理などの実行を促し、自立を支援する。音声装置には15秒間の音声メッセージを10件まで録音し、それぞれ再生時間を設定することができる。例えば、毎朝7時30分に孫の声で「お薬を忘れずに飲んでね」などと服薬を呼びかけた

り、毎晩8時30分に子供の声で戸締りを呼びかけたりする。デイサービス、グループホーム、居宅介護支援事業所などで合わせて14年間勤務した後、群馬電機に入社して同製品の企画・開発を担当した小川健氏は、次のように説明する。

「前職では、認知症や高次脳機能障害、統合失調症など、行動障害を持つ在宅高齢者の支援を担当しました。そこでは、自信をなくして閉じこもりがちになり、毎晩8時30分に子供の声で戸締りを呼びかけたりする。デイサービス、グループホーム、居宅介護支援事業所などで合わせて14年間勤務した後、群馬電機に入社して同製品の企画・開発を担当した小川健氏は、次のように説明する。

# フレイル状況を計測

## タニタ 健康寿命延伸を支援



▲フレイルの指標となるSMI（骨格筋指数）などを計測・表示できるフレイル体組成計「MC-780A-N」

今年ヘルスメーター発売60周年を迎えるタニタ（東京都板橋区）は、生涯現役社会の実現に向けた「次世代健康づくりソリューション」の要となる新技術を搭載した3商品を開発した。3商品は、①フレイル予防の指標となるSMI（骨格筋指数）を計測できる「フ

レイル体組成計」、脂肪の消費状態をリアルタイムで見える化できる「脂肪燃焼モニター」、③さまざまなカードインフラと連携可能な「カード型活動量計」。今後は、これらを活用した商品やサービスを展開していく。その第一弾として、

フレイル体組成計「MC-780A-N」を2月1日に発売。コンセプトモデルの「脂肪燃焼モニター」は2020年度中、「カード型活動量計」は19年度中の商品化を目指す。また、これらの商品を軸に、筑波大学の監修による運動プログラムや「タニタ食堂」のノウハウを活かしたレシピなども「フレイル予防・回復ソリューション」としてパッケージ化し、19年度中に提供を予定している。



▲運動機能分析装置「ザリッツ」と連携

従来の体組成計の計測項目である体脂肪率や筋肉量に加え、新たな身体的フレイルの指標となる「四肢骨格筋量」「骨格筋指数」「筋肉量」「体重に占める筋肉の割合」「体重に占める四肢骨格筋の割合」として

「総合得点」として全身の運動機能の状態を表示する。この「総合得点」は起立移動能力の指標であるTUGテストと高い相関関係があり、総合的な運動機能を高精度で評価することが可能。フレイルの予防・改善に向けた改善指導に役立つことができ、価格は70万円（税別）で、医療機関や健診施設、高齢者施設などに広く普及することを目指している。

# 「医薬品流通研究会」発足

## アルフレッサとヤマト運輸

### 新たな流通ネットワーク確立へ

アルフレッサホールディングスの子会社であるアルフレッサ（東京都千代田区）とヤマトホールディングス傘下のヤマト運輸（同中央区）は、今後の医療提供体制への対応や労働力不足などの課題への対応を共同で検討するための「医薬品流通研究会」を立ち上げた。

医療・介護分野の各種制度改革が進行し、医療提供体制の見直しや地域医療の充実など、医療のあり方が大きく変わろうとしている。そこで両社は、これまで培ってきた知見を活かし、新たな流通ネットワークのあり方を検討するために同研究会を立ち上げ、共同研究を行う。具体的には、アルフレッサが持つ医薬品流通ネットワークと、ヤマト運輸の宅急便ネットワークを結集するだけでなく、両社の経営リソースやノウハウを徹底活用することで、安心・安全で確実な新しい流通ネットワークをいち早く確立することを目指している。期間は2019年12月までを予定している。

にあたっては、介護の現場を約100カ所訪問し、AIを駆使した見守りロボットにはないメッセージ録音・再生機能により、指定時刻に自動的に注意喚起する生活支援機器です。音声装置にはこのほか、「今日は何日」「いま何時」と呼びかけると、日時を音声で知らせる「音声時計・カレンダー」機能や、「おはよう」「ただいま」など呼びかける音などさまざまな返事をし、約500通りの会話を楽しくすることができ、「音声認識会話機能」も付加している。その意図について、上野文雄取締役会長は、「企画開発

少しでも元気になって現場を約100カ所訪問し、AIを駆使した見守りロボットにはないメッセージ録音・再生機能も付けました」と語る。紫大型とハリネズミ型の2種類。価格は1万9800円（税別）。0台。

### 商材・サービス

明日から使える「音楽レクリエーション」のスキルを身に付けませんか？

## 音楽健康指導士養成講座のご案内

《2019年音楽健康指導士2級集合講座開催日程》

会場	《受講料》集合講座3日間 94,000円（税別）		
	集合講座1日目	集合講座2日目	集合講座3日目
<b>東京会場</b> 東京都品川区西五反田1-3-8 五反田御幸ビル2F アリアル会議室 ANNEX (A会場)	5月14日(火)	5月15日(水)	5月16日(木)
<b>大阪会場</b> 大阪府大阪市福島区福島6-22-20 新梅田研修センター9F	6月11日(火)	6月12日(水)	6月13日(木)
<b>広島会場</b> 広島県広島市南区東荒神町3-36 広島インテリジェントホテル本館2F	7月2日(火)	7月3日(水)	7月4日(木)

※3日間で合計20時間の講座になります。

《今後の開催予定》

会場	2019		2020	
	開催日	開催日	開催日	開催日
兵庫	8/6(火)~8/8(木)		高知	1/21(火)~1/23(木)
大分	9/3(火)~9/5(木)		福岡	2/18(火)~2/20(木)
福島	10/8(火)~10/10(木)		名古屋	3/10(火)~3/12(木)
静岡	11/12(火)~11/14(木)			
東京	12/11(水)~12/13(金)			

Q 音楽健康指導士とはどんな資格ですか？  
A うたや音楽（カラオケ）を活用した音楽レクリエーションを通じ、介護予防や機能訓練の実践指導が行える資格です。

Q 誰でも受講できますか？  
A 18才以上の方であれば、どなたでも受講できます。福祉・介護未経験、楽器未経験の方でもOK！

Q 公的助成金は活用できますか？  
A 介護施設、医療機関等の事業者は活用できる場合があります。詳しくは、厚生労働省ホームページ「人材開発支援助成金」「キャリアアップ助成金」をご確認ください。

お問合わせ  
お申込み 一般社団法人日本音楽健康協会事務局  
〒141-8701 東京都品川区北品川5-5-26  
☎03-5488-6061 info@onkenkyo.or.jp

定員になり次第締め切りとなります。お申し込みはお早めに！

詳しくは Webへ

音健協 <http://www.onkenkyo.or.jp>